

平成27年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	養老町	学校名	養老町立日吉小学校			
校長名	藤原 鎌次	対象学年	3年生 4年生 5年生 6年生 全校	人数	164人	
活動名	・ひよし（3年～6年） ・なかよし地域ハイキング ・よりあいフォーラム ・健康、安全ウォークラリー ・象鼻山ハイキング	時間数	3年生（70時間） 4年生（50時間） 5年生（50時間） 6年生（42時間） 全校（5時間）	継続年数	3年	
題材	<p>① 自然環境（河川・動物・植物） [牧田川・白噴水・ホタルなど]</p> <p>② 歴史（史跡・先人・その他） [象鼻山古墳群・日吉遺跡・北尾春圃など]</p> <p>③ 文化（芸能） [象鼻山太鼓・室原文楽]</p> <p>④ 地場産業（農業） [稲作・大豆づくりなど]</p> <p>⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 [なかよし地域ハイキング・よりあいフォーラム]</p> <p>⑥ その他（健康、安全ウォークラリー・象鼻山ハイキング）</p>					
複数年継続するための工夫改善	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修として「ふるさと学習」を位置付け、ふるさと「ひよし」に誇りと愛着をもてる子の育成を目指して、全職員で研修を行った。職員が実際に地域に出かけていき、多くのことを学んだ。 ・ふるさとを「知る」こと、「体験し、活用する」こと、「貢献する」ことの3つを大切に、地域の方とのふれあいの中で多くのことを学んでいく学習過程を仕組んだ。 ・コミュニティ・スクールとして4月からスタートした強みを生かし、多くのサポーターの方とのつながりを大切に学習を積み重ねている。 					
<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと「ひよし」に誇りと愛着をもてる子をめざす <p>2 活動の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかよし班（縦割り異学年集団）で、地域をハイキングしてふるさとの探検学習を行った。今年度からコミュニティ・スクールとしての活動を推進している。地域講師の方から地域の歴史や文化財について話を聞いた。また、サポーターの方の協力を得て、一緒にハイキングをする中で交流を深めた。 <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターの方と一緒にハイキングしたり、一緒にお弁当を食べたりして楽しい時間を共有することができた。サポーターの方は分かりやすい資料を準備したり、朝早くから子ども達のために神社を掃除したりして、とても温かく子ども達を迎えてくださった。 <p>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方から話を聞いたり一緒に歩いたりすることを通して、自分たちのふるさとのよさや素晴らしさを知ることができた。 ・サポーターの方が子ども達を温かく迎えてくださったことで、自分たちが地域の方からとても大切に思われていることを実感することができた。 						